



指定統計第26号農林業センサス
様式 調 第 10 号
農 林 水 産 省

2000年世界農林業センサス

林家調査票

平成12年2月1日現在

(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

市区町村名

市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位地域	調査区	林家

お宅の住所

世帯主氏名

電話番号

1 山林面積

記入上の注意

- 面積は、台帳面積ではなく、実際の面積を10a(反)の単位で記入してください。また、台帳地目が何であっても、現状が山林であれば山林面積に含めます。
- 他の市区町村や都道府県にある山林も含めます。
- 分収とは、土地所有者と造林者が異なり、両者で収益を分配するものです。

(1) 所有山林面積・保有山林面積を記入してください。

所有山林

貸付林(自分の土地を他人に分収させている山林を含めます)

借入林(他人の土地に分収している山林を含めます)

保有山林(01-02+03)

保有山林のうち他人に管理をまかせているもの

	ha (町)	10a (反)
01		
02		
03		
①		
04		

(2) 過去10年間に保有山林の増減があれば、その面積を記入してください。

購入・借入れなどで増加した面積

売却・貸付けなどで減少した面積

	ha (町)	10a (反)
05		
06		

(3) 保有山林のうちの人工林について、その面積を記入してください。

10年生以下(人工林の伐採跡地を含めます)

11~30年生

31~40年生

41年生以上

計(07+08+09+10)

	ha (町)	10a (反)
07		
08		
09		
10		
②		

(4) 保有山林の主な所在地について該当するものを選んでください。

居住する県内の		居住する	
市区町村内	市区町村外	県	外
1	2	3	

(いずれか一つを必ず○で囲みます。)

11 00000

(ウラ面へ続きます)

2 林業に従事（過去1年間）した世帯員数を記入してください。

記入上の注意

- ・過去1年間に収入の有無にかかわらず自分の家の林業（請負も含む）や雇われて林業に従事した世帯員について該当する従事日数区分欄に人数を記入してください。
- ・自営と雇われの両方に従事した場合は、その従事日数の多い方に区分してください。その場合、従事日数区分は、自営と雇われの従事日数の合計で区分してください。

主に自営林業に従事

主に雇われて林業に従事

	1 ～ 29 日	30 ～ 59 日	60 ～ 149 日	150 日 以上
21 00	人	人	人	人
22 00	人	人	人	人

3 保有山林の作業面積（過去1年間）について記入してください。

記入上の注意

- ・実作業面積には、雇用及び請け負わせによる作業も含めてください。
- ・なお、委託・請け負わせた作業があればその割合（1～10割）を記入してください。
- ・下刈りなどは下刈り、枝打ち、つる切り、除伐、雪起こしなどの保育作業をいいます。

植 林

下刈りなど

間 伐

主 伐

実 作 業 面 積	割合 （割）
ha （町）	10a （反）
31	
32	
33	
34	

4 林産物の販売（過去1年間）について該当するものを選んでください。

記入上の注意

- ・特用林産物とは、薪、炭のほか山林から採取したたけのこ、山菜などをいいますが栽培きのこ類、林業用苗木は含めません。
- ・よそから立木を購入して素材を生産し販売したものは除きます。

（該当に✓印を記入します。）

販売しない

販売した

（該当するものをすべて○で囲みます。）

		用 材		ほだ木用木	特林産物用物
		立木で	素材で		
41	00	1	1	1	1

立木で販売した素材生産量を記入してください。

42 0								(㎡)
------	--	--	--	--	--	--	--	-----

5 あなたの家の主業について該当するものを選んでください。

記入上の注意

- ・主業とは、家として家計に占める割合の最も大きいものをいいます。
- ・自営業の林業には、保有山林の経営のほか林業作業の請負も含めます。

（該当するものを一つ○で囲みます。）

雇われ			自営業		
先に勤めた勤め	出稼ぎ	日雇・臨時雇	林業	林業以外	
51 00000	1	2	3	4	5

調査者氏名

電話番号



指定統計第26号農林業センサス
様式調第11号
農林水産省

市区町村名	
-------	--

	都府県	道	市	区	旧市区町村	事業体
基本指標番号						

〈実態区分〉

慣行共有	2
------	---

〈名義区分〉

会社	社寺	共同	各種団体・組合	財産区	ムラ・旧市区町村
01	02	03	04	05	06

慣行共有以外	3
--------	---

会社	社寺	共同	各種団体・組合	財産区	市町	区	地方公共団体の組合	都府	道	特法	殊人	国
01	02	03	04	05	07		08	09	10	11		

2000年世界農林業センサス

林家以外の林業事業体調査票

平成12年2月1日現在

(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようにお願いします。

所在地	
事業体名	
代表者氏名	
電話番号	—

1 山林面積

記入上の注意

- ・面積は、台帳面積ではなく、実際の面積を10a（反）の単位で記入してください。
また、台帳地目が何であっても、現況が山林であれば山林面積に含めます。
- ・他の市区町村や都道府県にある山林も含めます。
- ・分収とは、土地所有者と造林者が異なり、両者で収益を分配するものです。

(1) 所有山林面積・保有山林面積を記入してください。

		ha (町)	10a (反)
所 有 山 林 -----	01		
貸 付 林 (自分の土地を他人に分収させている山林を含めます) -----	02		
借 入 林 (他人の土地に分収している山林を含めます) -----	03		
保 有 山 林 (01+02+03) -----	①		
保有山林のうち他人に管理をまかせているもの -----	04		

(2) 過去10年間に保有山林の増減があれば、その面積を記入してください。

		ha (町)	10a (反)
購入・借入れなどで増加した面積 -----	05		
売却・貸付けなどで減少した面積 -----	06		

(3) 保有山林のうちの人工林について、その面積を記入してください。

		ha (町)	10a (反)
10年生以下 (人工林の伐採跡地を含めます) -----	07		
11～30年生 -----	08		
31～40年生 -----	09		
41年生以上 -----	10		
計 (07+08+09+10) -----	②		

都道府県、特殊法人、国の記入はここで終わりです。

2 保有山林の作業面積（過去1年間）について記入してください。

記入上の注意

- ・実作業面積には、雇用及び請け負わせによる作業も含めてください。
- ・なお、委託・請け負わせた作業があればその割合（1～10割）を記入してください。
- ・下刈りなどは、下刈り、枝打ち、つる切り、除伐、雪起こしなどの保育作業をいいます。

植 林

下刈りなど

間 伐

主 伐

	実 作 業 積				割合 （割） （請け負わせ ・委託）
	ha （町）	10a （反）			
31					
32					
33					
34					

3 林産物の販売（過去1年間）について該当するものを選んでください。

記入上の注意

- ・特用林産物とは、薪、炭のほかに山林から採取したたけのこ、山菜などをいいますが、栽培きのこ類、林業用苗木は含めません。
- ・よからし苗木を購入して素材を生産し販売したものは除きます。

（該当に✓印を記入します。）

販売しない

販売した

（該当するものをすべて○で囲みます。）

	用 材		ほ だ 木 用 木	特 林 産 物
	立 木 で	素 材 で		
41 00	1	1	1	1

立木で販売した素材生産量を記入してください。 42 0 (m)

「慣行共有」、「慣行共有以外の会社」以外の記入はここで終わりです。

「慣行共有」は次ページの4へ進んでください。

「慣行共有以外の会社」は次ページの5へ進んでください。

慣行共有について

4 権利者の状況について記入してください。

(1) この事業体の山林に対し、昔からのしきたりによる利用の権利がある権利者はどのくらいですか。

平成 12 年	61	00				戸	平成 2 年 (10 年前)	62	00				戸
---------	----	----	--	--	--	---	----------------	----	----	--	--	--	---

(2) 新しく権利者となれますか。

(いずれか 1 つを必ず○で囲みます。)

		なれる	条件付で なれる	なれない
63	00000	1	2	3

(3) 権利者がよそへ転出するときの権利のゆくえはどうなりますか。

(いずれか 1 つを必ず○で囲みます。)

		権利は なくなる	権利は 残る
64	00000	1	2

慣行共有以外の会社について

5 会社の主業について該当するものを選んでください。

記入上の注意

- ・主業は過去 1 年間の事業収入のうち、最も多いものについて記入してください。
- ・比較は大分類ごとに行い、林業、製造業又は卸売・小売業、飲食店が主業となった場合は、その内訳で最も多いものに記入してください。

(いずれか一つを
必ず○で囲みます。)

業	農 業					漁 業	鉱 業	建 設	製造業		電熱 供給・ ガス・ 水道・ 業	運 輸 ・ 通 信 業	卸売・小売業、 飲 食 店			金 融 ・ 保 險 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業		
	育 林 業	素 材 生 産 業	育 林 サ ー ビ ス 業	素 材 生 産 サ ー ビ ス 業	そ の 他				木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	そ の 他			木 材 ・ 竹 材 卸 売 業	薪 炭 卸 売 業	そ の 他					
71	0000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

調査者氏名

電話番号



指定統計第26号農林業センサス
様式調第12号
農林水産省

出張所名	
------	--

都道府県	市区町村	旧市区町村	事業体
------	------	-------	-----

基本指標番号									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2000 年世界農林業センサス
林業サービス事業体等調査票
平成12年2月1日現在
(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。
この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようお願いします。

事業体名
事業体の住所
電話番号 ()
事業体の代表者氏名

1 事業体の概要

(1) 組織の形態を記入してください。

(いずれか1つを必ず○で囲みます。)

		森林組合	各種団体・組合	会社	個人
01	0000000	1	2	3	4

(2) 過去1年間の事業の内容を記入してください。

記入上の注意

- ・素材生産（立木買い）の収入は、素材売却額と立木購入額との差額とします。
- ・主業には、過去1年間の事業収入のうち最も多いものについて記入してください。
- ・副業がある場合には、主業に次いで2番目に事業収入が多いものについて記入してください。

ア 次の事業について事業収入割合を記入してください。

		造林・請負 保育負 (割)	素材の請負 生産負 (割)	素材（立木買い） 生産 (割)
02	00			

イ 主業及び副業について記入してください。

(いずれか1つを必ず○で囲みます。) 主業（1位のもの）

(該当する場合は1つ○で囲みます。) 副業（2位のもの）

		林業	製材・木材加工	木材販売	農業	造園業	土木業	その他の事業
03	000000	01	02	03	04	05	06	07
04	000000	01	02	03	04	05	06	07

(3) 過去1年間で林業サービス事業（立木買いによる素材生産を含む。）を行った主な地域的範囲を記入してください。

(いずれか1つを必ず○で囲みます。)

		所在する 県内の		県外
		市区町	区村外	
05	0000000	1	2	3

2 過去1年間の林業サービス事業（立木買いによる素材生産を含む。）の状況を記入してください。

（1）山林作業の請負等面積を記入してください。

（2）誰から請け負いましたか。

依頼主別に山林面積割合を記入してください。

（再委託に出したものは除きます。また、国・地方公共団体等には、公社や公団などを含みます。）

		作業請負等 面 積				うち、 委託に出 合（割）	山林保有者から				山 林 保 有 者 以 外 か ら （割）
		06	00	ha (町)	10a (反)		個 人 (割)	国 地 方 公 共 体 等 (割)	そ の 他 (割)		
植 林		06	00				07				
下刈りなど		08	00				09				
間 伐		10	00				11				
主 伐	（請負）	12	00				13				
	（立木買い）	14	00				15				

→ ア 過去1年間の素材生産量を記入してください。
（主伐（請負）及び立木買いによるもの、間伐のうち利用したものを合計してください。）

		(㎡)			
素材生産量		16	000		
うち、立木買いによるもの		17	000		

→ イ アに要した投下労働量を記入してください。

		(のべ人日)			
18	0000				

3 過去1年間の林業作業の請負（立木買いによる素材生産を含む。）による料金収入を記入してください。

（立木買いによる素材生産の請負料金収入は、素材売却額と立木購入額との差額とします。）

（いずれか1つを必ず○で囲みます。）

		100万円 未 満	100～ 300	300～ 500	500～ 1000	1000～ 3000	3000～ 5000	5000万～ 1億円	1 億 円 以 上
19	0000000	1	2	3	4	5	6	7	8

4 過去1年間に林業サービス事業（立木買いによる素材生産を含む。）に従事した人数は何人ですか。

記入上の注意

- ・従事日数は林業サービス事業（立木買いによる素材生産を含む。）に従事した日数をいいます。
- ・1日8時間労働として日数換算してください。

		男（人）		女（人）	
従 事 日 数	1～ 59日	20	00		
	60～149日	21	00		
	150～209日	22	00		
	210日以上	23	00		

5 過去1年間の高性能林業用機械の利用状況を記入してください。

記入上の注意

- ・高性能林業用機械とは、プロセッサ、フェザーパンチャ、フォワーダ、スキッダ、ハーベスタ、クワヤーダをいいます。

（該当にレ印を記入します。）

利用しない ☐

利用した ☐

（該当するものをすべて○で囲みます。）

		自 所	己 有	リース・ レンタル	共 有
24	00000	1	1	1	